

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成22年7月8日(2010.7.8)

【公開番号】特開2009-118054(P2009-118054A)

【公開日】平成21年5月28日(2009.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2009-021

【出願番号】特願2007-287324(P2007-287324)

【国際特許分類】

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

G 0 8 C 15/00 (2006.01)

G 0 8 C 19/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 11/00 3 0 1

H 0 4 Q 9/00 3 1 1 H

H 0 4 Q 9/00 3 0 1 A

G 0 8 C 15/00 B

G 0 8 C 19/00 N

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月26日(2010.5.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

通信回線を利用して遠隔検針を行うテレメータシステムの端末網制御装置に用いられる電源装置であって、前記端末網制御装置に出力される前記電源装置の出力電圧値が当該電源装置の電源状態に応じて可変であることを特徴とする端末網制御装置用電源装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の端末網制御装置用電源装置において、

前記出力電圧値は、前記端末網制御装置が通常動作する第 1 電圧値と、前記端末網制御装置が電池電圧低下を発呼する第 2 電圧値とであることを特徴とする端末網制御装置用電源装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の端末網制御装置用電源装置において、

内部にバックアップ電池を具備しており、前記バックアップ電池の電圧が一定電圧以上であることに応じて前記第 1 電圧値を出力し、前記バックアップ電池の電圧が一旦前記一定電圧以下になることに応じて、以後電圧値が前記一定電圧を超えて上昇しても、前記第 2 電圧値を継続して出力することを特徴とする端末網制御装置用電源装置。